

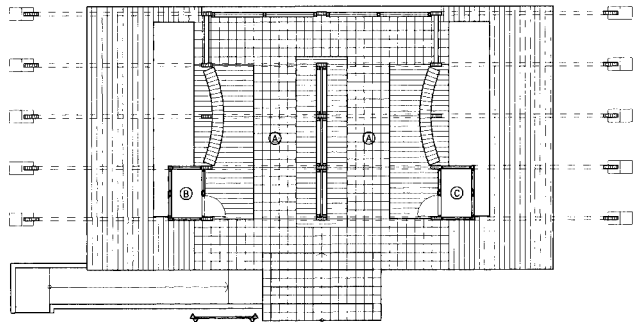
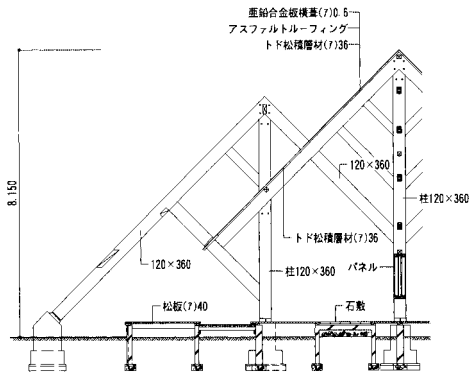
# 集成材 による構造建築

# 施設

D A T A

## ■M7.8パネル館

平成5年1月に発生した釧路沖地震の記録を展示する施設で、地震の波形をイメージした形態は構造用集成材（から松）の架構で表現される。内部天井材のから松積層材パネルは、屋根下地材も兼ねている。



面積表	
建築面積	67.48㎡
床面積	63.00㎡

主な仕上	
屋根	シルバーライン㊦0.5
天井	から松積層材パネル㊦36表シ
壁	から松羽目板㊦5
床	御影石300角

## ■教育施設

集団の小ささが活気、刺激、自発性に欠けることのないように、空間的にも大きさを感じさせる計画とし、また小人数を積極的に利用できる計画とする。各クラス専用のワークスペースを設け、自発的な学習、遊びができるようにし、また、このワークスペースが多目的ホール及びオープンスペースとの緩衝空間としての機能も併せ持つ。



面積表		
	校舎棟	屋体棟
1階床面積	2,606㎡	616.5㎡
延床面積	2,606㎡	616.5㎡

- A 生徒昇降口
- B 事務室
- C 職員室
- D 校長室
- E 職員使用所
- F 生徒会室
- G 会議室
- H 図書室
- I 保健室
- J 放送室
- K 視聴覚室
- L 児童使用所
- M 理科室
- N 家庭科室
- O 配膳室
- P 音楽室
- Q 美術室
- R 機械室
- S オープンスペース
- T 教室
- U ステージ
- V 体育館
- W ボイラー室
- X トイレ
- Y 玄関

